



**「人の目にはまっすぐに見える道がある。**

**その道の終わりは死の道である。**

**笑うときにも心は痛み、終わりには喜びが悲しみとなる。」**

**(箴言 14 : 12、13)**

車のドライバーにとって、曲がりくねった道路より直線道路は運転しやすいものです。なぜなら、まっすぐな道は前方がよく見えるからです。私たちの人生もある意味で「**まっすぐに見える道**」と言えます。なぜなら、人間には様々な生き方がありますが、誰の目にもその終わりに「**死**」が見えているからです。人間の体内には死がプログラムされており、心臓が鼓動する度に、私たちの寿命は日々確実に縮まります。死はすべてを奪い去る人生最大の問題です。ですから、私たちは死についてまじめに考え、死の問題に対する正しい解決を得なければなりません。

ところが、実際には多くの人々が、まるで臭い物にふたをするかのように「死について考える必要などない。そんな暗い話題に目を向けず、今日も笑って楽しく過ごすことに熱中しよう。」と考えています。確かに、テレビ・スマホ・ゲーム・旅行・グルメなど、今日という日を笑って楽しく過ごせる手段は、私たちの身の回りにあふれてはいます。しかし、どれほど死を無視して過ごせたとしても、心の痛みまではごまかせません。誰も死から逃れられないからです。そして、死は実に厚かましく、容赦なくあなたを訪れ、「**終わりには喜びが悲しみとなる**」のです。そこで、神様の御言葉である聖書に目を向けてみましょう。

## そもそも「死」とは何でしょうか？

まず、死は、肉体とたましいの分離です。

「たましいを離れたからだが、死んだものであると同様に…」(※1)

「彼女が死に臨み、そのたましいが離れ去ろうとするとき…」(※2)

次に、肉体を離れたたましいは、死後に神様から罪の裁きを受けなければなりません。

「また私は、死んだ人々が、大きい者も、小さい者も御座の前に立っているのを見た。そして、数々の書物が開かれた。…死んだ人々は、これらの書物に書き記されているところに従って、自分の行いに応じてさばかれた。…それから、死とハデスとは、火の池に投げ込まれた。これが第二の死である。」(※3)

最終的に、神様から罪の赦しを得ることなく死んだ人間は、燃え尽きないからだに代えられ、火の燃える池、永遠の地獄に投げ込まれます。これが聖書の語る究極的な死、第二の死です。

## 地獄は本当にあります。

なぜなら、天地の創造主であられるまことの神様がご存在されるからです。神様は罪を憎まれる、聖なる、義なる御方です。地獄は、神様が罪を罰するために用意された場所であり、神様は聖書を通して地獄の存在をはっきり語っておられます。人間はまことの神様を知らず、神様を無視して生きています。また嘘をついたり人を憎んだり、さらには偽の神々である偶像を木や石でこしらえ、それらを熱心に拝むのです。神様は、これらの罪を必ずお裁きになられる御方です。ですから、「**すべての人は、罪を犯したことで、神からの栄誉を受けることができず…**」(※4)「**人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっている**」(※5)のです。

ところで、先ほどの「**死の道**」という言葉に注目してください。「**その道の終わりは"死"である**」ではなく、「**死の道**」と書いてあります。それは死が永続する「**終わりなき道**」であることを意味しているのです。なんと恐ろしいことでしょうか。ですから、死の根本的な解決を、すなわち永遠の地獄からの救いを、あなたにも真剣に求めていただきたいのです。

## 今ならチャンスがあります。

人間が地獄で裁かれることを、神様は決して望んでおられません。わが子の幸せを切に願う父親、母親のように、いやそれ以上に神様は人間を愛して

おられます。神様は私たちを愛するがゆえに、また私たちを地獄から救うために、愛するひとり子をこの世に遣わされました。その御方こそ、イエス・キリスト様です。この御方は神の御子であられる証拠として、数多くの奇蹟をこの地上で行われました。そして全く罪のない聖い御方であったにも関わらず、ご生涯の最後に十字架にかかって死なれました。実に、キリストの十字架は、私たち人間の罪を赦すための死でした。イエス・キリスト様は、私たちの罪を背負い、私たちに代わって十字架上で、罪の刑罰をその身にお受けくださったのです。そして、聖書の預言通り、死後3日目の朝に死の力を打ち破ってよみがえられ、ご自身が神であられ、まことの救い主であられることを公に証明されました。およそ2千年前のキリストの十字架の死と復活によって、罪人を救う手はずが、すべて一方的に神様の側で整えられたのです。

## 神様はすべての人を救いたいと望んでおられます。

川で溺れ死にかけているわが子を見て、「助けて欲しければお金を出しなさい」「これから良い子になるなら助けましょう」など、条件を持ち出す親がいるのでしょうか。（人間が作り出した宗教は、信者に厳しい修行や金銭を要求すると、よく耳にします）むしろ、親であるなら脇目もふらず、夢中で川に飛び込むはずです。同じように、神様は、神様の側で愛するひとり子をさえ惜しまず犠牲にされ、私たち罪人に救いを用意してくださったのです。

神様は今日、あなたにも無償で救いを差し出しておられます。あとは、あなたの決断次第です。誰でも、イエス・キリスト様を自分の救い主、まことの神様として信じ受け入れるなら、死後の裁きである永遠の地獄から救われます。すなわち、すべての罪が赦され、永遠のいのちが与えられ、死後に天国で神様と共に永遠に生きる者とされるのです。これこそが死の問題の解決です。これまでと同じように、目先の楽しみを追い求める生き方を続けるなら、もはや救いはありません。

## 死はいつ訪れるかわかりません。

どうか、あなたの人生の先にはっきり見える「死の道」から目をそらさないでください。一刻も早く、イエス・キリスト様を信じられ、救いを得る方となってくださいますように。

(※1)ヤコブ2:26

(※2)創世記35:18

(※3)黙示録20:12~14

(※4)ローマ3:23

(※5)ヘブル9:27

# 冬の特別伝道集会

集会はすべて無料です。はじめての方も、どうぞお気軽にお越しください。

## — クリスマス伝道集会 —

12月23日 (土)

① 14:00 ~

24日 (日)

② 10:00 ~

上記の集会以外にも、毎週日曜日の「礼拝」をはじめ、平日にも集会を行っています。詳しくは、お問い合わせ、またはホームページにて、ご確認ください。

## — 冬の特別伝道集会 —

1月13日 (土)

① 14:00 ~

② 19:30 ~

14日 (日)

③ 10:00 ~

④ 16:30 ~

15日 (月)

⑤ 10:00 ~

## 泉北キリスト恵み教会

Tel : 072-292-6030

牧師 : 中尾優彦・塩見剛一

住所 : 大阪府堺市南区

釜室 588-10

E-mail : senboku.grace

@gmail.com



◀ ホームページへは、  
こちらからアクセス  
していただけます。



当教会は、聖書を誤りのない神のみことばと信じ、書かれてある通りに受け入れるディスペンセーション主義に立つキリスト教会です。エホバの証人・統一協会・モルモン教などの、聖書に書かれていないことを語る団体とは一切関係ありません。